

2022年 5月27日
九州電力送配電株式会社

大分県山香・柳ヶ浦エリアの電源接続案件一括検討プロセスの応募受付開始について

当社は、2022年4月28日、大分県山香・柳ヶ浦エリアにおいて電源接続案件一括検討プロセスを開始しました。

つきましては、別紙のとおり想定される応募量に応じた全ての系統連系希望者が共用する設備の増強工事の内容等を公表するとともに、応募受付を開始いたします。

募集対象エリアにおいて、高圧以上の発電設備等の連系等を検討中の系統連系希望者におかれましては、本プロセスへの応募につきましてご検討ください。

本プロセスに応募される場合は、電力広域的運営推進機関の「業務規程第80条の規定に基づく電源接続案件一括検討プロセスの実施に関する手続等について」（以下、一括検討の手続き等）に従って応募してください。

（広域機関HP）以下URL→「5. 電源接続案件一括検討プロセス（一括検討の対象となる可能性がある旨の回答を受領した場合）」
https://www.occto.or.jp/access/kentou/access_process.html

なお、新規に事前相談・接続検討・接続契約の各申込みを行う事業者さま（特別高圧・高圧の送電系統に連系等を希望する事業者さま）については、一括検討の手続き等の「10.3(1)一括検討期間中の系統アクセス関係の申込み」に記載のとおり、原則として一括検討プロセスが完了し、系統状況が確定した後に検討を行います。

大分県山香・柳ヶ浦エリアにおける一括検討プロセスの概要

項目	内容	備考
開始情報		
開始理由	指針第120条の4第1項第1号に該当することを確認したため	
開始年月日	2022年4月28日	
募集対象エリア（別紙1）		
募集対象エリア	大分県山香・柳ヶ浦エリア	
増強内容等（別紙2）		
増強対象設備 ^{（注1）} （全ての系統連系希望者が共用する設備）	66kV速見野原線	1号線
運用容量（増強前）	7.1MW	
連系可能量（増強前）	0MW ^{（注2）}	
増強内容 （全ての系統連系希望者が共用する設備）	66kV送電線増強	
工事費（上記工事費）	約0.3億円	
運用容量（増強後）	8.2MW	
連系可能量（増強後）	1.1MW ^{（注2）（注3）}	

（注1）当該設備以外にも、連系する系統に応じて、対策工事が発生しますので、ご注意ください

（注2）N-1電制適用可能量は含まない

（注3）7MWを超える場合、2号線の増強が必要となります

スケジュール

スケジュールは応募の状況等により変更となる場合があります。

年月日	項目
2022年4月28日	・本プロセスの開始・公表
2022年5月27日	・応募の受付開始
2022年7月27日	・応募の受付締切 ・応募書類の内容確認
2022年11月中旬頃	・接続検討結果の回答
2022年12月中旬頃	・再接続検討の受付締切
2023年3月下旬頃	・再接続検討結果の回答
2023年4月下旬頃	・契約申込みの受付締切 ・工事費負担金補償契約の締結
2023年10月下旬頃	・技術検討結果の回答
2023年11月下旬頃	・工事費負担金契約の締結（連系承諾）
2023年12月下旬頃	・工事費負担金の入金
2023年12月下旬頃	・本プロセスの完了 ・本プロセスの結果公表

(別紙1) 募集対象エリア【開始公表時から変更なし】

大分県

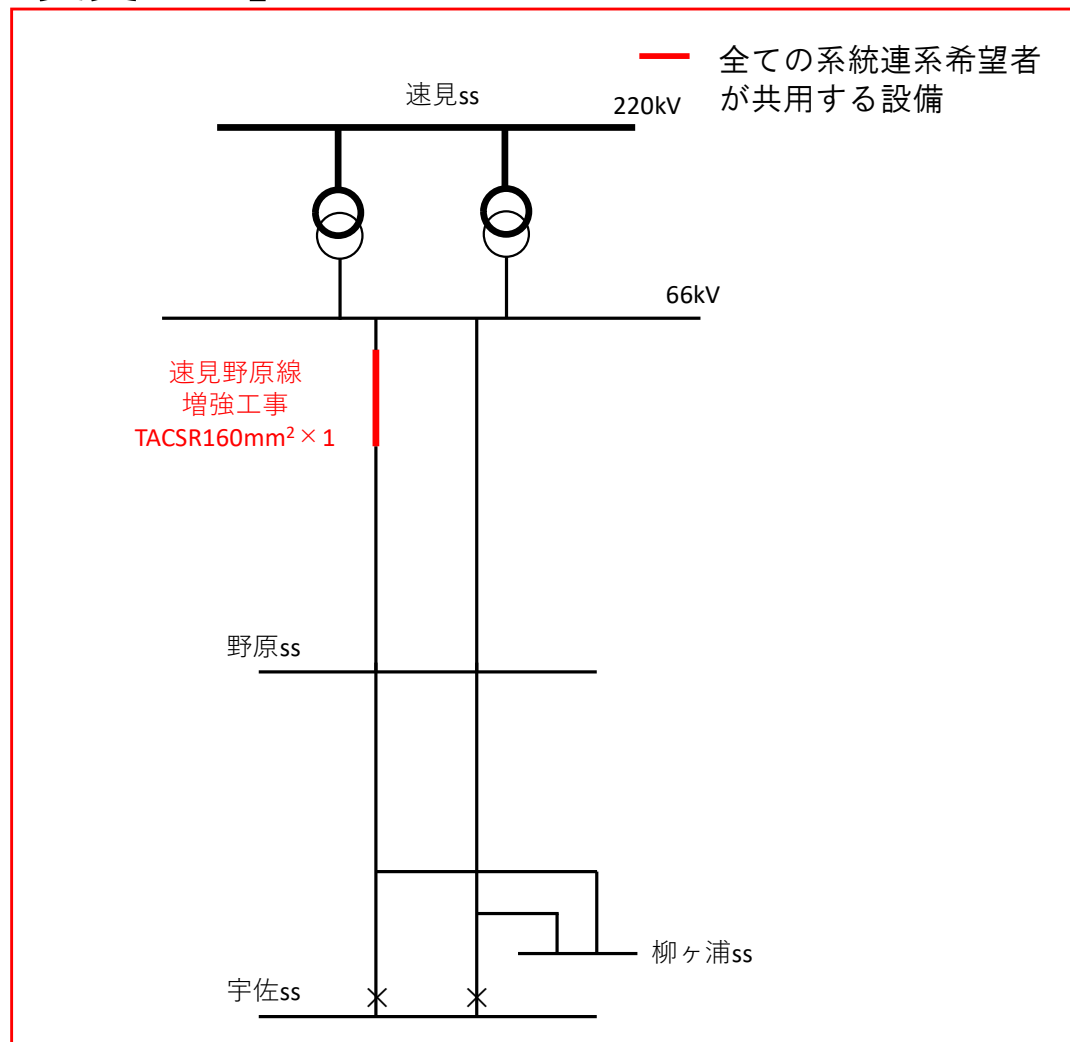
市町村	詳細地域
宇佐市	<p>【一部】 安心院町大見尾、安心院町南畑、荒木、出光、岩崎、岩保新田、上田、江須賀、沖須町、乙女新田、尾永井金丸、金屋、上乙女、上高、上高家、上時枝、川部、北宇佐、北鶴田新田、貴船町、久兵衛新田、郡中新田、子安町、佐々礼、猿渡、下乙女、下高、下高家、下時枝、順風新田、住江、住吉町、高砂新田、高森、長洲、西大堀、西高家、蜷木、橋津、畑田、浜高家、東高家、松崎、神子山新田、南鶴田新田、森山、和気</p>
杵築市	<p>【一部】 相原、大田石丸、大田小野、大田沓掛、大田永松、大田波多方、大田俣水、山香町内河野、山香町小武、山香町久木野尾、山香町倉成、山香町下、山香町立石、山香町野原、山香町野原、山香町日指、山香町広瀬、山香町南畑、山香町向野、山香町山浦、山香町吉野渡</p>
速見郡 日出町	<p>【一部】 豊岡、南畑</p>
豊後 高田市	<p>【一部】 田染相原、田染池部、田染上野、田染平野、田染真木、田染真中</p>



(注) 対象となる市町村および対象エリアの詳細はお問い合わせください。

(別紙2) 増強内容等【開始公表時から変更なし】

項目	内容
増強対象設備 (注1) (全ての系統連系希望者が共用する設備)	66kV速見野原線1号線
運用容量 (増強前)	7.1 MW
連系可能量 (増強前)	0 MW (注2)
増強内容 (全ての系統連系希望者が共用する設備)	66kV送電線増強
工事費(上記工事費)	約0.3億円
運用容量 (増強後)	8.2 MW
連系可能量 (増強後)	1.1 MW (注2) (注3)



(注1) 当該設備以外にも、連系する系統に応じて、対策工事が発生しますので、ご注意ください

(注2) N-1電制適用可能量は含まない

(注3) 7MWを超える場合、2号線の増強が必要となります

(別紙3-1) 応募申込みについて

<必要書類>

- ・ 応募申込書（開始申込事業者も提出が必要）
- ・ 接続検討申込書（一式）
- ・ その他資料（注4）

(注4)

- ① 過去1年以内に接続検討回答済の案件は、接続検討回答書発送時の鑑（受付番号記載のもの）、接続検討回答書別添（1枚目のみ）をご提出ください。
- ② 応募エリアにおいて、既に接続検討中（申込受付済かつ未回答）の案件は、当初の接続検討申込書の「様式1」、「様式2」のみご提出ください。その際、接続検討申込書一式：3部の提出は不要です（ただし、様式の変更等がある場合は除く）。
- ③ 上記①、②に該当しない場合は、その他資料の提出は不要です。

○ 応募受付締切日：2022年7月27日（水）

(留意事項)

- ・ 応募受付締切日(以下、「締切日」)迄に、「書類の不備解消」及び「接続検討料の入金」が共に完了していることが応募受付の条件となります。
通常、検討料の請求～入金の手続きや書類不備があった場合において、受付完了までに一定期間を要していること、さらには、締切日直近は申込みが集中することも想定されることから、締切日前の申込みであっても応募受付できない場合がありますので、早期（締切日から1か月前を目途）の応募申込みをお願いします。

(別紙3-2) 応募申込みについて

<提出方法>

- ・ 必要書類については、必ず郵送でお願い致します。
なお、郵送の際は、計3部（正×1部、副×2部）を配達記録の残る簡易書留等にて送付ください。
- ・ 提出先は、「電源接続案件一括検討プロセスに関する応募申込書、接続検討申込書等の提出先・お問合せ先」を参照ください。

〔ノンファーム型接続の適用に伴う留意事項〕

- ・当該エリアでは、速見変電所 220/66kV 変圧器の空容量が不足しておりますが、ノンファーム型接続の適用設備となり、平常時の空容量を活用するため、当該変圧器の設備増強は不要となります。
- ・これに伴い、平常時の空容量の使用状況によって出力制御に応じる等の「ノンファーム型接続への参加条件」（以下事項）が記載されている「同意書」を契約申込み時に提出していただく必要があります。

＜ノンファーム型接続への参加条件＞ ※同意書より抜粋

- ①国や電力広域的運営推進機関にて議論されている「ノンファーム型接続」や「送電線利用ルール見直し」の詳細制度決定前に契約することにより、事後的に契約条件、約款や運用ルール等が変更となり、不利益を生じる場合があるが、その際の不利益を受容し、九州電力送配電株式会社とのいかなる契約変更等にも応じること
- ②本契約を締結することで、容量市場及び需給調整市場に参加できない場合は、これを容認すること
- ③系統混雑時の無補償での出力制御（オンライン制御）を前提に、系統連系開始までに出力制御に必要な機器^{（注5）}を導入すること
- ④出力制御機器の導入や出力制御は九州電力送配電株式会社の求めに応じること
- ⑤系統混雑時の発電出力制御によるインバランス等のリスクを負うよう制度変更される場合は、これを容認すること
- ⑥流通設備を停止して、保守点検や設備改修等を実施する場合は、「ノンファーム型接続」により接続された発電設備を優先的に抑制すること。
- ⑦多くの発電機が同時に接続することにより、事故電流が許容値を超える場合等、系統混雑時でなくとも系統から解列すること
- ⑧上記①～⑦により被る損害および事前周知した方法に基づく系統混雑時の出力制御に伴い、当社に生じた損害について、九州電力送配電株式会社に対して一切の責任および損害賠償を求めないこと
- ⑨本参加条件に反することにより、電力受給契約を解除されても九州電力送配電株式会社に対して異議を申し立てないこと

（注5）：九州電力送配電株式会社からの出力制御指示と連動する出力制御ユニットおよび出力制御対応パワーコンディショナー（PCS）等、必要な装置をいう

〔その他留意事項〕

- 発電設備等の連系等には全ての系統連系希望者が共用する設備以外の対策工事も必要となりますので、全ての系統連系希望者が共用する設備以外の対策工事の工事費負担金や所要工期等にご留意ください。
- 応募状況や応募結果を踏まえた発電設備等の連系等に必要となる対策工事の工事費負担金概算や所要工期等は、接続検討及び再接続検討の回答においてお示しします。
- 本プロセスの開始申込者及び応募者が、電力広域的運営推進機関の送配電等業務指針及び「一括検討の手続き等」に違反した場合その他本プロセスの公平性又は透明性を阻害する行為等を行った場合は、当社は、当該系統連系希望者を本プロセスから辞退したものと取り扱います。なお、辞退したものと取り扱われる場合、当該系統連系希望者が行った全ての行為(接続検討申込み、応募等)は無効となります。ただし、締結した契約に関わる行為は除きます。
- 現在、国で議論されているローカル系統へのノンファーム型接続の適用拡大やN-1電制の本格適用により、混雑させない設備形成から混雑前提の設備形成へ変更となる可能性がありますので、今後の動向をご確認ください。

＜エネ庁HP、電力広域的運営推進機関HP＞

https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/grid/05_shingikai.html#giron02

<https://www.occto.or.jp/iinkai/kouikikeitouseibi/index.html>

〔電源接続案件一括検討プロセスに関する応募申込書、接続検討申込書等の提出先・お問合せ先〕

九州電力送配電株式会社

電力契約本部 ネットワークサービスセンター 系統アクセスグループ

住 所 : 〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通2-1-10 十八福岡ビル4階

電話番号(代表) : 092-981-9004

[営業時間 平日9時～12時、13時～17時]

メールアドレス : Network_Sc_D@kyuden.co.jp

(注意) お電話が繋がりにくくなることも想定されるため、お問合せの際は電子メールもご活用ください。